

研究指導の概要

■有機材料システム研究科

【課程：博士後期課程】

学年	学期	研究内容及び指導方法等
1 年次	前期	・新入生オリエンテーションで博士後期課程の履修・研究スケジュールについてのガイダンスを受ける。 ・指導教員・所属研究室を決定し、指導教員や関連教員とのディスカッションを通して博士論文の研究課題を決定する。また、研究計画書を作成する。 ・日本学術振興会「科学の健全な発展のために－誠実な科学者の心得－」を通読し、研究公正・研究倫理について学ぶ。 ・授業科目の履修を通じ研究視点や方法を深化させる。 ・博士論文に関連する文献調査などを行い、研究の位置づけおよび研究視点や方法を深化させる。 ・博士論文に関する研究を行い、その結果について発表および討議を行うことによって研究を推進させる。 ・博士論文審査申請条件の達成を目指し、博士論文に関するテーマについて、査読付き学術雑誌への投稿を行う。
	後期	・授業科目の履修を通じ研究視点や方法を深化させる。 ・博士論文に関連する文献調査などを行い、研究の位置づけおよび研究視点や方法を深化させる。 ・博士論文に関する研究を行い、その結果について発表および討議を行うことによって研究を推進させる。 ・指導教員より博士論文執筆に向けての研究指導を受け、執筆に向けた準備を進める。 ・博士論文審査申請条件の達成を目指し、博士論文に関するテーマについて、査読付き学術雑誌への投稿を行う。
2 年次	前期	・1年次の進捗状況を踏まえ、研究計画書を作成する。 ・授業科目の履修を通じ研究視点や方法を深化させる。 ・博士論文に関連する文献調査などを行い、研究の位置づけおよび研究視点や方法を深化させる。 ・博士論文に関する研究を行い、その結果について発表および討議を行うことによって研究を推進させる。 ・指導教員より博士論文執筆に向けての研究指導を受け、執筆に向けた準備を進める。 ・博士論文審査申請条件の達成を目指し、博士論文に関するテーマについて、査読付き学術雑誌への投稿を行う。
	後期	・授業科目の履修を通じ研究視点や方法を深化させる。 ・博士論文に関連する文献調査などを行い、研究の位置づけおよび研究視点や方法を深化させる。 ・博士論文に関する研究を行い、その結果について発表および討議を行うことによって研究を推進させる。 ・指導教員より博士論文執筆に向けての研究指導を受け、執筆に向けた準備を進める。 ・博士論文審査申請条件の達成を目指し、博士論文に関するテーマについて、査読付き学術雑誌への投稿を行う。

学年	学期	研究内容及び指導方法等
3 年次	前期	・ 1、2 年次の進捗状況を踏まえ、研究計画書を作成する。 ・ 博士論文に関連する文献調査などを行い、研究の位置づけおよび研究視点や方法を深化させる。 ・ 博士論文に関する研究を行い、その結果について発表および討議を行うことによって研究を推進させる。 ・ 授業科目の履修を通じ研究視点や方法を深化させる。 ・ 指導教員より博士論文執筆に向けての研究指導を受け、執筆に向けた準備を進める。 ・ 博士論文審査申請条件の達成を目指し、博士論文に関するテーマについて、査読付き学術雑誌への投稿を行う。
	後期	・ 博士論文についての論文計画をまとめ、所定の様式により主指導教員に提出する。 （提出後、指導教員グループにより審査が行われ、合格となった場合に博士論文審査申請の資格が得られる。審査は、3月修了の場合は10月末日まで、9月修了の場合は4月末日までに行う。） ・ 指導教員の指導の下、論文題目を決定し、所定の様式により提出する。 ・ 指導教員や関連教員の指導を受けつつ博士論文の執筆を進め、完成させる。 ・ 博士論文審査申請条件（査読付き学術雑誌への投稿のアクセプト状況）を達成しているかを確認する。 ・ 博士論文を提出する（3月修了の場合は12月20日まで。9月修了の場合は7月1日まで）。 ・ 公聴会において、博士論文について発表する。 ・ 論文審査委員より、博士論文の審査及び最終試験を受ける。 ・ 修了に必要な単位を全て修得していることを確認する。 ・ 博士論文の審査及び最終試験に合格し、かつ修了に必要な単位を全て修得していることが確認された場合、学位が授与される。